

2016年度 SSG 基礎勉強会 開催案内

主催：(一社)東北建築構造設計事務所協会 青年会(SSG)
共催：(一社)宮城県建築士事務所協会

この度、建築基礎構造、特に杭基礎を中心とした勉強会を開催する運びとなりました。

普段、私たちが使っている杭の設計法等に長年に渡り関わられてきた 杉村義広先生（東北大学名誉教授）をお招きして、ご講義いただきます。

講義内容は、杉村先生がいままで深く関わられてきたことを中心に、ご講義いただく予定です。

- 1) 3.11 の被害（津波による杭基礎支持建物の転倒事例調査）
- 2) 「地震力に対する建築物の基礎の設計指針」をめぐって
- 3) 「保有耐力と変形性能」基礎編の内容と当時の状況
- 4) 「荷重分布法」の提案（応答変位法との関係）
- 5) 「負の摩擦力の検討式」の出来上りをめぐって
- 6) 「地盤の許容応力度」等、行政基準の用語をめぐって

また、現在は全6回を予定しておりますが、その後も、杉村先生から話題の提供を受けられる際には、継続して、本勉強会を行いたいと考えています。

なかなか聞けない話を聞けるチャンスです。多くの若手技術者のご参加をお待ちしております。

開催回	開催日時	講義概要(予定)
1回目	2016.2.24(水) 16:00~18:00	3.11の被害(津波による杭基礎支持建物の転倒事例調査)
2回目	2016.3.23(水) 15:00~17:00	「地震力に対する建築物の基礎の設計指針」をめぐって
3回目	2016.4.27(水) 15:00~17:00	「保有耐力と変形性能」基礎編の内容と当時の状況
4回目	2016.5.18(水) 15:00~17:00	「荷重分布法」の提案(応答変位法との関係)
5回目	2016.6.29(水) 15:00~17:00	「負の摩擦力の検討式」の出来上りをめぐって
6回目	2016.7.27(水) 15:00~17:00	「地盤の許容応力度」等、行政基準の用語をめぐって

会場：宮城県建築設計会館 3階 会議室
〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉2丁目2-40
TEL 022-223-7330 FAX 022-223-7319

参加資格：40歳代までの建築構造設計に携わる若手技術者

定員：25名程度(先着順)

会費：3000円(6回分の資料印刷代等。初回受付時にお支払い下さい。)

なお、開催日時、会場は、後日変更する場合がございます。その際には改めて、ご連絡を致します。お申込み、ご不明な点、ご意見等は、SSG事務局 嶋まで、お問い合わせください。

問合せ先：SSG事務局 (有)佐藤建築構造設計事務所 嶋 歩
TEL 022-278-5536 FAX 022-278-5540
MAIL satokozo@gol.com